

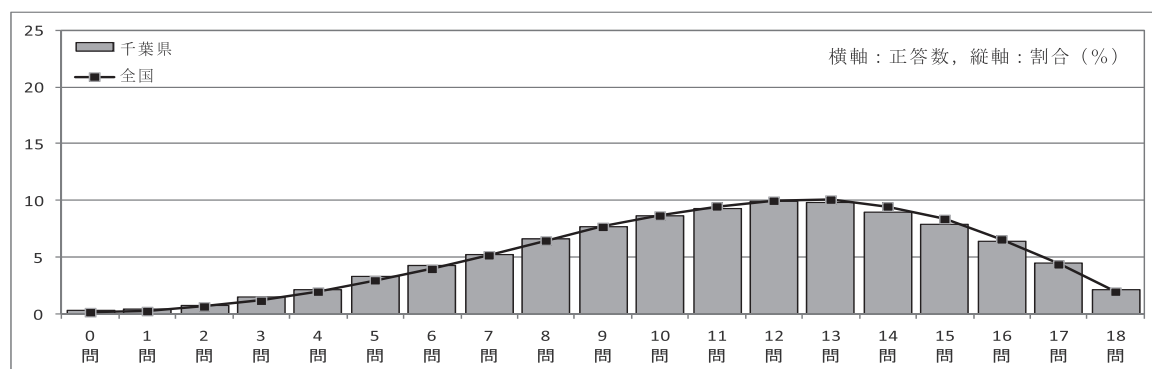
Ⅲ 結果の詳細

1. 教科に関する調査

① 小学校 国語
ア 全体的な結果
(ア) 正答数の分布

○国語 A

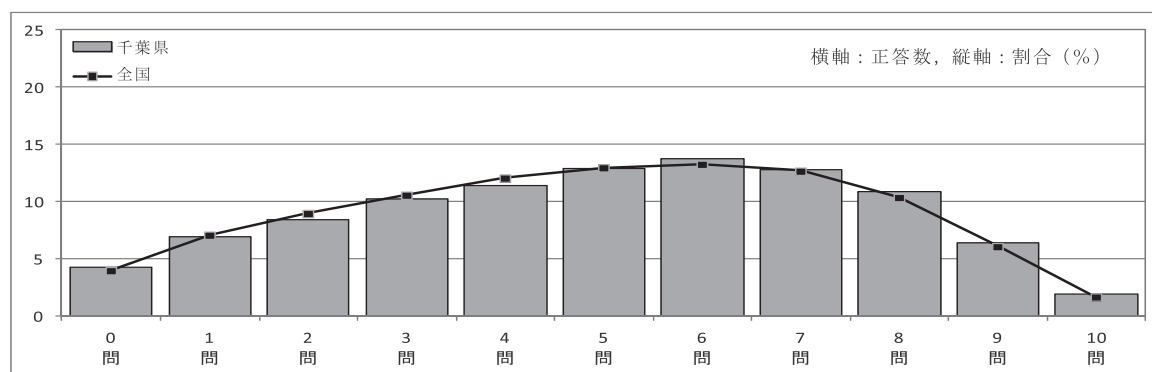
国語 A の平均正答数は、全国より 0.2 問（平均正答率で 0.8 ポイント）低く、中央値は 1.0 問低い。正答数の分布は、8 問以下と 17 問以上が全国よりやや多い。



国語 A	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
千葉県 (公立)	11.1 問/18 問	61.9	11.0	3.8
全 国 (公立)	11.3 問/18 問	62.7	12.0	3.7

○国語 B

国語 B の平均正答数は、全国より 0.1 問（平均正答率で 0.7 ポイント）高い。正答数の分布は、全体的に全国よりやや右寄りになっている。



国語 B	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
千葉県 (公立)	5.0 問/10 問	50.1	5.0	2.6
全 国 (公立)	4.9 問/10 問	49.4	5.0	2.6

(イ) 調査区分ごとにみた傾向（全国平均（公立）を100とする）

【知識／活用】

「活用」は、調査開始年度以降、全国と同程度か全国を上回っており、「知識」は、平成21年度以降低下傾向が続いている。

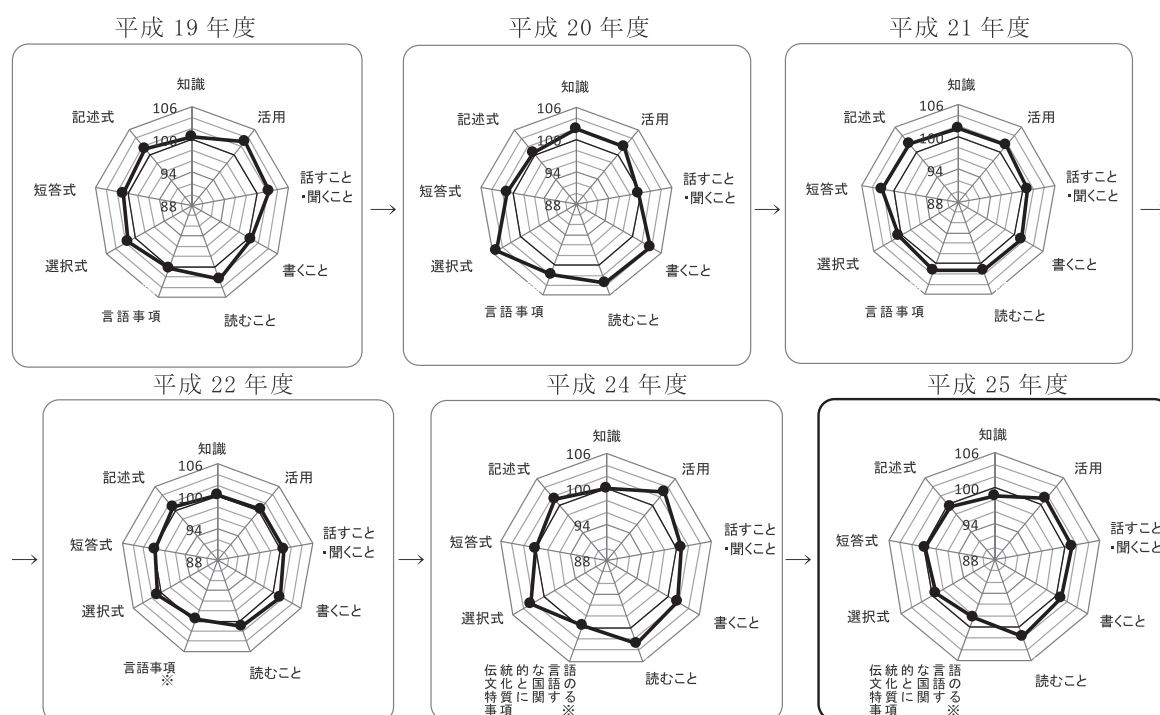
【領域等】

「読むこと」は、調査開始年度以降、全国を上回っている。〔言語事項／伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕は、平成22年度以降低下傾向が続いている。

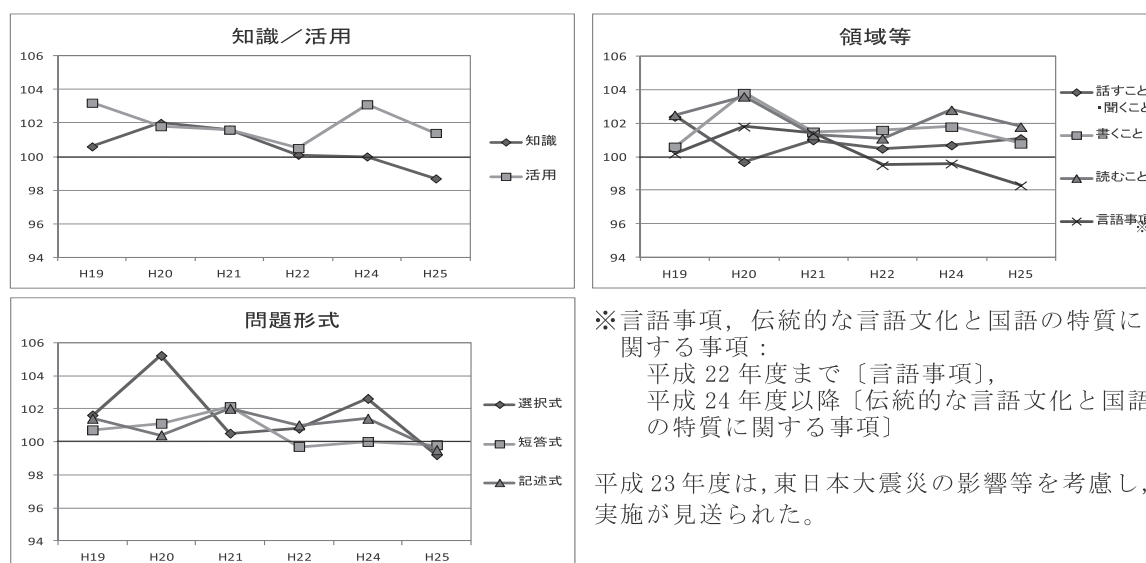
【問題形式】

特徴的な傾向はみられない。

○チャートグラフ



○経年変化グラフ



※言語事項，伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項：
平成22年度まで〔言語事項〕，
平成24年度以降〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕

平成23年度は、東日本大震災の影響等を考慮し、実施が見送られた。

		全国を100とした指数					
分類	区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度
知識／活用	知識	100.6	102.0	101.6	100.1	100.0	98.7
	活用	103.2	101.8	101.6	100.5	103.1	101.4
領域等	話すこと・聞くこと	102.4	99.7	101.0	100.5	100.7	101.1
	書くこと	100.6	103.8	101.5	101.6	101.8	100.8
	読むこと	102.5	103.6	101.3	101.1	102.8	101.8
	※言語事項／伝国	100.2	101.8	101.4	99.5	99.6	98.3
問題形式	選択式	101.6	105.2	100.5	100.8	102.6	99.2
	短答式	100.7	101.1	102.1	99.7	100.0	99.8
	記述式	101.4	100.4	102.0	101.0	101.4	99.5

表中の数値の背景色		全国との差がプラス1ポイント以上のもの
		全国との差がマイナス1ポイント以上のもの

※言語事項／伝国：平成22年度まで〔言語事項〕，
平成24年度以降〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（伝国）〕

【知識／活用】

- 「知識」は、平成19、22、24年度は全国と同程度で、20、21年度は全国を上回り、25年度は全国を下回った。
- 「活用」は、平成22年度のみ全国と同程度で、他は全国を上回っている。

【領域等】

- 「話すこと・聞くこと」は、平成19、21、25年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 「書くこと」は、平成20～24年度は全国を上回り、19、25年度は全国と同程度である。
- 「読むこと」は、調査開始年度以降全国を上回る状況が続いている。
- 〔言語事項〕は、平成20、21年度は全国を上回り、19、22年度は全国と同程度であった。〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕は、24年度は全国と同程度で、25年度は全国を下回った。

【問題形式】

- 「選択式」は、平成19、20、24年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 「短答式」は、平成20、21年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 「記述式」は、平成19、21、22、24年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。

イ 各設問の結果

(凡例)

「領域等」 学習指導要領の領域等

「話」 話すこと・聞くこと

「書」 書くこと

「読」 読むこと

「伝」 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

「評価の観点」

「関」 国語への関心・意欲・態度

「話」 話す・聞く能力

「書」 書く能力

「読」 読む能力

「言」 言語についての知識・理解・技能

「問題形式」

「選」 選択式

「短」 短答式

「記」 記述式

全国との差の数値の背景色		上位 3 問
		下位 3 問

問題	設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域等	評価の観点	問題形式	正答率			無解答率		
							千葉県	全国	全国との差	千葉県	全国	全国との差
A	1一(1)	漢字を読む (乗り物の券を買う)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	伝	言	短	98.7	98.9	-0.2	0.6	0.5	0.1
	1一(2)	漢字を読む (子孫のためにゴミをへらす)		伝	言	短	75.5	79.2	-3.7	2.6	2.2	0.4
	1一(3)	漢字を読む (めずらしい植物を採集する)		伝	言	短	69.1	64.9	4.2	2.5	3.1	-0.6
	1二(1)	漢字を書く (魚をやく)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	伝	言	短	60.4	72.4	-12.0	9.9	5.6	4.3
	1二(2)	漢字を書く (バスがていしやした)		伝	言	短	50.3	46.9	3.4	10.8	11.0	-0.2
	1二(3)	漢字を書く (委員会をもうける)		伝	言	短	54.0	53.5	0.5	26.6	27.4	-0.8
	2一	ことわざの意味として適切なものを選択する (石の上にも三年)	ことわざの意味を理解する	伝	言	選	66.6	71.1	-4.5	1.4	1.2	0.2
	2二	ことわざの意味として適切なものを選択する (急がば回れ)		伝	言	選	79.8	86.1	-6.3	1.7	1.2	0.5
	3一	文のはじめの5文字を丸で囲む	文の定義を理解する	伝	言	短	35.1	36.5	-1.4	19.4	20.2	-0.8
	3二(1)	接続語を使って1文を2文に分けて書く	文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く	書・伝	書・言	短	23.8	23.4	0.4	10.9	10.3	0.6
	3二(2)	「だから」と同じような働きをする接続語として適切なものを選択する	接続語「だから」のもつ働きを理解する	伝	言	選	82.9	83.3	-0.4	3.9	3.5	0.4
	4ア	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、年代ごとの割合から分かることを書く	目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書く	書	書	短	74.1	72.4	1.7	10.7	11.9	-1.2
	4イ			書	書	短	73.4	71.3	2.1	16.8	18.1	-1.3
	4ウ	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、全体から分かることを書く		書	関・書	記	44.4	44.9	-0.5	19.7	20.3	-0.6
	5ア	マナーに関する広告を読み、編集の仕方の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する	広告を読み、編集の特徴を捉える	読・伝	読・言	選	61.6	61.1	0.5	9.1	9.2	-0.1
	5イ			読・伝	読・伝	選	71.2	71.7	-0.5	10.3	10.3	0.0

A	6アイ	焚火とその周りの景色との関係を表したものとして適切なものを選択する	俳句の情景を捉える	読・伝	読・言	選	48.7	47.5	1.2	14.4	14.4	0.0
	7	選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明したものとして適切なものを選択する	スピーチの表現を工夫する	話・伝	話・言	選	44.5	43.2	1.3	21.4	21.9	-0.5
B	1一	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択する	相手の立場や状況を感じ取って聞く	話	話	選	79.1	78.8	0.3	1.4	1.2	0.2
	1二	6年生の助言の仕方の説明として適切なものをそれぞれ選択する	話し手の意図を捉えながら聞き、適切に助言をする	話	話	選	50.0	48.5	1.5	1.3	1.2	0.1
	1三	川本さんの助言についての説明を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、効果的に助言をする	話・書	関・話・書	記	66.4	67.2	-0.8	10.3	9.7	0.6
	2一	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に書き加える	書・伝	書・言	短	63.7	63.8	-0.1	4.2	4.4	-0.2
	2二	【ずかんの一部】の中から花火師の苦労が具体的に書かれている内容を引用して書く	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書く	書	書	短	25.7	26.2	-0.5	13.3	13.3	0.0
	2三	複数の内容を関係付けた上で、自分の考えを具体的に書く	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書く	書	関・書	記	18.5	17.8	0.7	20.0	20.4	-0.4
	3一ア	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している対象を書く	2人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉える	読	読	短	50.5	49.7	0.8	15.0	15.7	-0.7
	3一イ	【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く		読	読	短	46.6	45.3	1.3	27.9	28.8	-0.9
	3一ウ	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く		読	読	短	46.0	44.6	1.4	29.4	30.6	-1.2
	3二	2人の推薦文を比べて読み、それぞれの読み方として適切なものを選択する	2人の推薦文を比べて読み、読み方の違いを捉える	読	読	選	54.1	51.9	2.2	9.5	10.6	-1.1

○分類・区分別集計結果

数値は平均正答率（％）

分類	区分	国語 A		国語 B	
		千葉県	全 国	千葉県	全 国
学習指導要領 の領域等	話すこと・聞くこと	44.5	43.2	65.2	64.8
	書くこと	54.0	53.0	43.6	43.8
	読むこと	60.5	60.1	49.3	47.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	61.5	62.6	63.7	63.8
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	44.4	44.9	42.4	42.5
	話す・聞く能力	44.5	43.2	65.2	64.8
	書く能力	54.0	53.0	43.6	43.8
	読む能力	60.5	60.1	49.3	47.9
	言語についての知識・理解・技能	61.5	62.6	63.7	63.8
問題形式	選択式	65.0	66.3	61.1	59.7
	短答式	61.4	61.9	46.5	45.9
	記述式	44.4	44.9	42.4	42.5

ウ 質問紙調査にみられる特徴

(凡例)

肯定的な回答の差の 数値の背景色		全国との差がプラスのもの
		全国との差がマイナスのもの

質問紙番号			質問事項	肯定的な回答		
I	II	III		千葉県	全国	差
質問番号						
51	50	59	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	34.8	34.1	0.7
52	51	60	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	40.5	40.2	0.3
53	52	62	国語の勉強は好きですか	62.6	57.9	4.7
54	53	63	国語の勉強は大切だと思いますか	90.7	91.0	-0.3
55	54	64	国語の授業の内容はよく分かりますか	80.9	79.9	1.0
56	55	65	読書は好きですか	72.6	72.1	0.5
57	56	66	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	87.1	87.2	-0.1
58	57	67	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか。	61.2	59.4	1.8
59	58	68	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか。	57.8	57.3	0.5
60	59	69	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	69.0	68.9	0.1
61	60	70	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	71.8	73.3	-1.5
62			国語の授業で話し合いをするときに、司会者として話し合いをまとめたり、参加者として立場や理由を明らかにして発言をしたりしますか	46.6	47.0	-0.4
63			国語の授業で、調べたことや自分の考えたことを読み手に伝えるように気を付けながら書いていますか。	69.5	68.8	0.7
64			国語の授業で物語を読むときに、目的に応じて登場人物の気持ちを考えていますか。	72.3	73.1	-0.8
65			国語の授業で、必要な情報を得るために、文章の内容とグラフなどを合わせて考えますか	53.4	52.2	1.2
66			国語の授業で、分かりやすい文章を書くため、2つ以上の文を1つにまとめ書いたり、1つの長い文を2つに書き分けたりしますか。	57.9	57.6	0.3
67	61	71	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。 1 最後まで解答を書こうと努力した【肯定的な回答】 2 途中であきらめたものがあった 3 書く問題は全く解答しなかった	69.1	69.8	-0.7
68			国語B－2－三の問題の解答を書きましたか。 1 解答を書いた(1文字でも書いた)【肯定的な回答】 2 解答を書かなかった(1文字も書かなかった)	78.2	78.3	-0.1

69		国語Ｂ－２－三の問題について解答しなかった理由は何ですか（解答しなかった児童のみ） １ 解答しようと努力したが、問題が難しくて解答できなかった 【肯定的な回答】 ２ 解答を文章で書く問題だったので、解答しようと思わなかった ３ 他の問題に解答していたら、時間が足りなくなった		80.5	79.0	1.5
				選択肢別回答率		
				千葉県	全国	差
70		国語Ｂ－２－三の問題に解答しようとしたとき、あなたはどのように答えましたか（難しくて解答できなかった児童のみ） １ 問題の意味が分からなかった ２ 何を取り上げて書いたらよいのか分からなかった ３ 何を取り上げて書いたらよいのかは分かったが、考えがまとまらなかった ４ 考えはまとまったが、解答に自信がなかった	1	28.6	31.0	-2.4
			2	43.7	42.3	1.4
			3	18.5	18.4	0.1
			4	3.4	2.9	0.5

※各質問について、次の選択肢のうち、１及び２を肯定的な回答とする。

ただし、〔Ⅰ 51Ⅱ 50Ⅲ 59〕及び〔Ⅰ 52Ⅱ 51Ⅲ 60〕については、３及び４を肯定的な回答とする。

- １ 「当てはまる」
- ２ 「どちらかといえば、当てはまる」
- ３ 「どちらかといえば、当てはまらない」
- ４ 「当てはまらない」

- 「国語の勉強は好きですか」〔Ⅰ 53Ⅱ 52Ⅲ 62〕、「国語の授業の内容はよく分かりますか」〔Ⅰ 55Ⅱ 54Ⅲ 64〕、「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか」〔Ⅰ 58Ⅱ 57Ⅲ 67〕、「国語の授業で、必要な情報を得るために、文章の内容とグラフなどを合わせて考えますか」〔Ⅰ 65〕について、肯定的な回答の割合が全国に比べて高い。
- 「国語Ｂ－２－三の問題について解答しなかった理由は何ですか（解答しなかった児童のみ）」〔Ⅰ 69〕について、肯定的な回答の割合が全国に比べて高く、文章の内容に関して根拠を明確にして自分の考えを書くことに対する抵抗感は比較的少ないことがわかる。
- 「国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか」〔Ⅰ 61Ⅱ 60Ⅲ 70〕について、否定的な回答の割合が全国に比べて高い。

エ 考察

全体的な状況	○国語の勉強が好きな児童の割合が全国より高い〔Ⅰ53Ⅱ52Ⅲ62〕。 ○基礎的・基本的な知識を正確に身につけることに課題がある。 ○文の定義を理解することが全国より低い。
話すこと 聞くこと	○授業で自分の考えを話すことについて肯定的な考えを持つ児童の割合が全国より高い〔Ⅰ58Ⅱ57Ⅲ67〕。 ○話し手の意図を捉えながら聞き、効果的に助言することが全国よりやや低い〔B1三〕。
書くこと	○書くことに対する抵抗感が比較的少ない〔Ⅰ51Ⅱ50Ⅲ59〕〔Ⅰ52Ⅱ51Ⅲ60〕。 ○目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書くこと〔A4ウ〕や、目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書くこと〔B2二〕が全国よりやや低い。
読むこと	○授業で目的に応じて資料を読み自分の考えを持つこと〔Ⅰ58Ⅱ57Ⅲ67〕に肯定的な考えを持つ児童の割合が全国より高い。また、読書を好む児童の割合が全国よりやや高い〔Ⅰ56Ⅱ55Ⅲ65〕。 ○2人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉えることや、読み方の違いを捉えることは全国より高い〔B3ーイ・ウ、二〕。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○漢字の読み書きについて課題がある〔A1ー(2)、二(1)〕。全国より12.0ポイント低いものが1問ある〔A1二(1)〕。 ○ことわざの意味を理解することに課題がある。2問とも全国より4ポイント以上低い〔A2〕。 ○文の定義を理解することが全国より低い〔A3ー〕。

※「Ⅰ」「Ⅱ」「Ⅲ」は質問紙番号

オ 対応策

(ア) 指導改善のポイント

- 言語活動の基礎・基本となる漢字の読み書きや、ことわざの意味についての指導を充実させる。
- 目的に応じて資料を読み、わかったことを的確に書くことや、適切に引用することの指導を充実させる。

(イ) 誤答分析による課題把握

授業改善に当たっては、設問別（解答類型）調査結果から誤答の状況を分析することにより、児童の間違いやすさを具体的に推察することが有効である。

次の【文章の一部】は、六年生の高島さんが五年生のときから続けている放送委員の仕事について書いたものです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の一部】

放送委員会の役員を決める話し合いをした。ぼくは、委員長を任されることになった。新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方が分からなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

一 【文章の一部】の中には、いくつかの文があります。それぞれの文のはじめの五文字を丸で囲みましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

※解答は、解答用紙に書きましょう。

※紙面の都合上、縦書きの問題を横書きに改めたが、改行箇所は原文のままとした。

○出題の趣旨

文の定義を理解することができるかどうかをみる。

○解答類型と反応率

数値は反応率（％） 差＝千葉県－全国

解 答 類 型		正答	千葉県 (公立)	全国 (公立)	差
1	「放送委員会」、「ぼくは、委」、「新しく委員」を丸で囲んでいるもの	◎	35.1	36.5	-1.4
2	「ぼくは、委」、「新しく委員」は丸で囲んでいるが、「放送委員会」を丸で囲んでいないもの		1.3	1.2	0.1
3	「放送委員会」、「新しく委員」は丸で囲んでいるが、「 <u>ぼくは、委</u> 」を丸で囲んでいないもの		<u>14.3</u>	<u>14.0</u>	0.3
4	「放送委員会」、「ぼくは、委」は丸で囲んでいるが、「新しく委員」を丸で囲んでいないもの		1.0	0.8	0.2
5	「新しく委員」は丸で囲んでいるが、「放送委員会」、「 <u>ぼくは、委</u> 」を丸で囲んでいないもの		<u>3.3</u>	<u>3.2</u>	0.1
6	「ぼくは、委」は丸で囲んでいるが、「放送委員会」、「新しく委員」を丸で囲んでいないもの		1.1	1.0	0.1
7	「放送委員会」は丸で囲んでいるが、「 <u>ぼくは、委</u> 」、「新しく委員」を丸で囲んでいないもの		<u>8.4</u>	<u>8.9</u>	-0.5
9	上記以外の解答		16.1	14.2	1.9
0	無解答		19.4	20.2	-0.8

○課題分析

誤答を分析すると、「ぼくは、委」を丸で囲んでいない（文のはじめの五文字と理解していない）者の割合が比較的高いことがわかる。このことから、児童が文の定義を理解する際には、次のような間違いやすさがあることが推察される。

- ・ はじめの五字の中に読点（、）があると、文頭として解答できない。
- ・ はじめの五字が単語の途中で切れていると、文頭として解答できない。
- ・ 文が行の半ばからはじまっていると、文頭として解答できない。

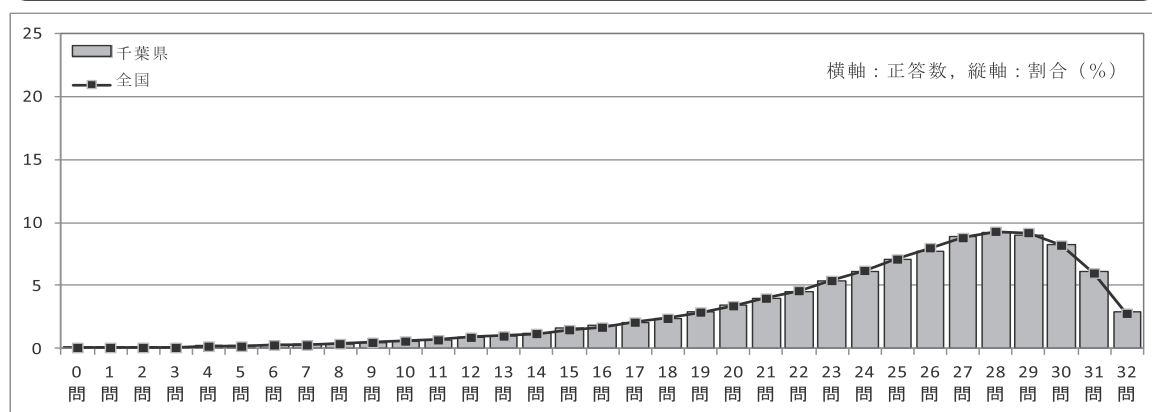
② 中学校 国語

ア 全体的な結果

(ア) 正答数の分布

○国語 A

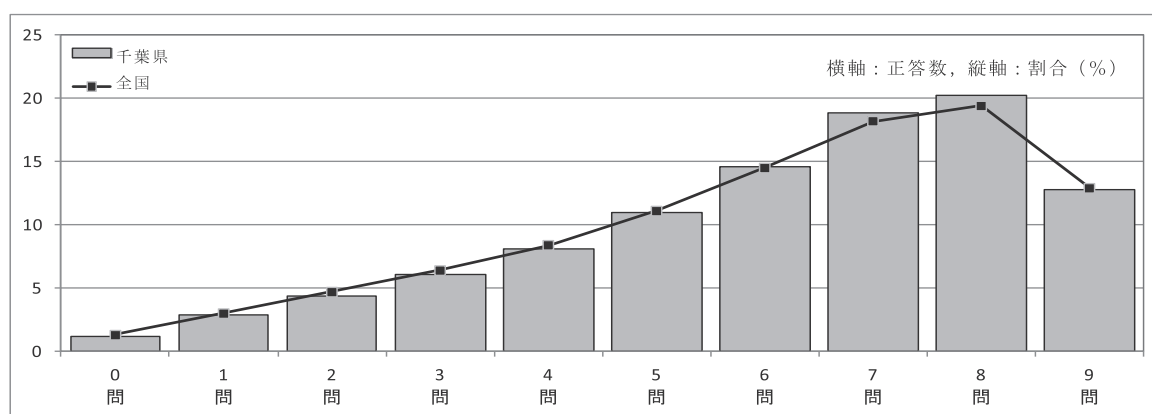
国語 A の平均正答数に全国との差はないが、平均正答率で全国を 0.2 ポイント下回っている。正答数の分布は、全国とほぼ同様となっている。



国語 A	平均正答数	平均正答率（％）	中央値	標準偏差
千葉県（公立）	24.4 問／32 問	76.2	26.0	5.7
全 国（公立）	24.4 問／32 問	76.4	26.0	5.7

○国語 B

国語 B の平均正答数に全国との差はないが、平均正答率で全国を 0.7 ポイント上回っている。正答数の分布は、全体的に全国より右寄りになっている。



国語 B	平均正答数	平均正答率（％）	中央値	標準偏差
千葉県（公立）	6.1 問／9 問	68.1	7.0	2.3
全 国（公立）	6.1 問／9 問	67.4	7.0	2.3

(イ) 調査区分ごとにみた傾向（全国平均（公立）を100とする）

【知識／活用】

「活用」は、調査開始年度以降、全国と同程度か全国を上回っており、「知識」は、全国を下回るか全国と同程度の状況が続いている。

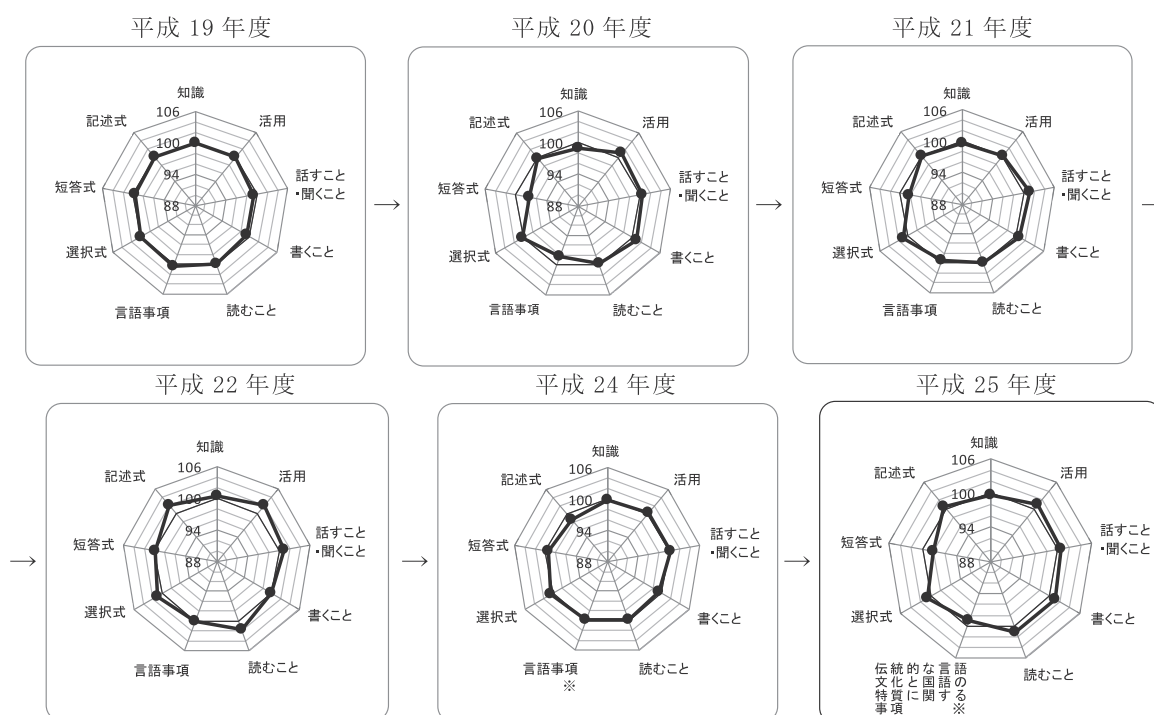
【領域等】

〔言語事項／伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕は、全国と同程度か全国を下回る状況が続いている。

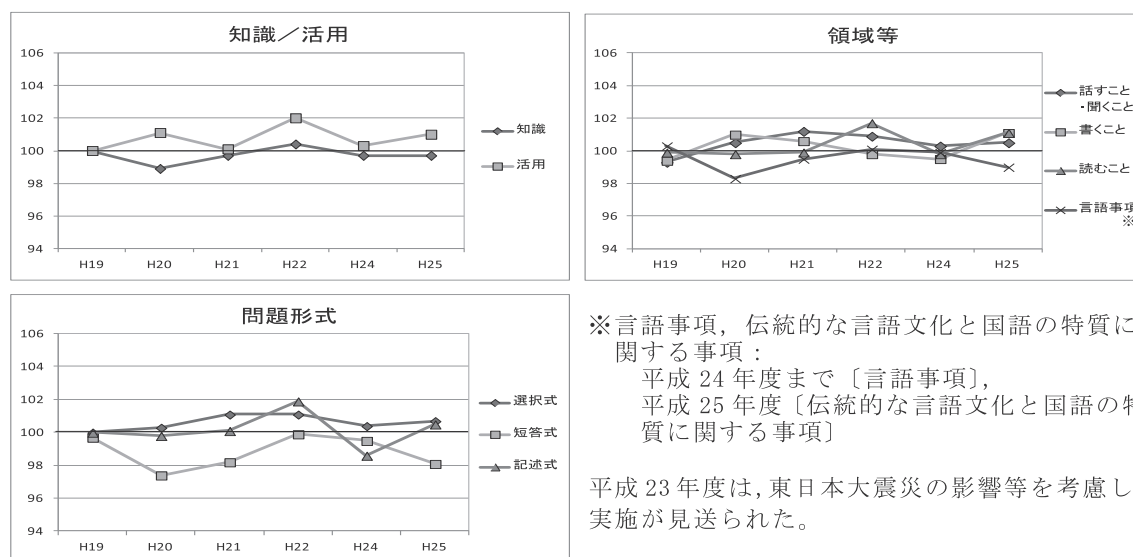
【問題形式】

「短答式」は、全国と同程度か全国を下回る状況が続いている。

○チャートグラフ



○経年変化グラフ



		全国を100とした指数					
分類	区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成25年度
知識／活用	知識	100.0	98.9	99.7	100.4	99.7	99.7
	活用	100.0	101.1	100.1	102.0	100.3	101.0
領域等	話すこと・聞くこと	99.3	100.5	101.2	100.9	100.3	100.5
	書くこと	99.4	101.0	100.6	99.8	99.5	101.1
	読むこと	99.9	99.8	99.9	101.7	99.8	101.1
	※言語事項／伝国	100.3	98.3	99.5	100.1	99.9	99.0
問題形式	選択式	100.0	100.3	101.1	101.1	100.4	100.7
	短答式	99.7	97.4	98.2	99.9	99.5	98.1
	記述式	100.0	99.8	100.1	101.9	98.6	100.5

表中の数値の背景色		全国との差がプラス1ポイント以上のもの
		全国との差がマイナス1ポイント以上のもの

※言語事項／伝国：平成24年度まで〔言語事項〕，
平成25年度〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（伝国）〕

【知識／活用】

- 「知識」は、平成20年度は全国を下回り、他は全国と同程度である。
- 「活用」は、平成19、21、24年度は全国と同程度で、他は全国を上回った。

【領域等】

- 「話すこと・聞くこと」は、平成21年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 「書くこと」は、平成20、25年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 「読むこと」は、平成22、25年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 〔言語事項〕は、平成20年度に全国を下回り、他は全国と同程度である。〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕は、25年度は全国を下回った。

【問題形式】

- 「選択式」は、平成21、22年度は全国を上回り、他は全国と同程度である。
- 「短答式」は、平成19、22、24年度は全国と同程度であり、他は全国を下回っている。
- 「記述式」は、平成20年度は全国を上回り、24年度は全国を下回り、他は全国と同程度である。

イ 各設問の結果

(凡例)

「領域等」 学習指導要領の領域等

「話」 話すこと・聞くこと

「書」 書くこと

「読」 読むこと

「伝」 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

「評価の観点」

「関」 国語への関心・意欲・態度

「話」 話す・聞く能力

「書」 書く能力

「読」 読む能力

「言」 言語についての知識・理解・技能

「問題形式」

「選」 選択式

「短」 短答式

「記」 記述式

全国との差の数値の背景色		上位 3 問
		下位 3 問

問題	設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域等	評価の観点	問題形式	正答率			無解答率		
							千葉県	全国	全国との差	千葉県	全国	全国との差
A	1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たす	話	話	選	90.1	90.5	-0.4	0.2	0.2	0.0
	1二	話し合いの方向を捉えた司会の発言として適切なものを選択する		話	話	選	55.2	54.7	0.5	0.2	0.2	0.0
	2一	「おかしいようでもあり、又それがおもしろくもおもえる」と筆者が述べたものとして適切なものを選択する	描写に注意して読み、内容を理解する	読	読	選	77.6	76.0	1.6	0.3	0.3	0.0
	2二	「あの枯れ枝の梢(こずえ)を……うれしげであることだろう。」と筆者が感じた理由を説明したものとして適切なものを選択する	描写の効果を考え、内容を理解する	読	読	選	87.5	86.7	0.8	0.5	0.5	0.0
	3一	見出しを変更した理由として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、目的に応じた表現に直す	書	書	選	58.6	58.1	0.5	0.8	0.8	0.0
	3二	出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く	文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書く	書	書	短	50.7	48.8	1.9	6.4	6.0	0.4
	4一	「内容」の欄に共通する表現の仕方の説明として適切なものを選択する	文章の表現の特徴を捉える	読	読	選	84.5	84.8	-0.3	0.3	0.3	0.0
	4二	前日までに申込みをしなくても中学生が参加できる講座番号を選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る	読	読	選	71.1	70.1	1.0	0.4	0.4	0.0
	5一	米の断面図に入る言葉として適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する	読	読	選	86.2	86.8	-0.6	0.5	0.4	0.1
	5二	「小麦はそういうわけにはいきません」と述べている理由として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を捉える	読	読	選	76.8	75.6	1.2	0.5	0.4	0.1

A	6一	取材の仕方の説明として適切なものを選択する	話すための材料を多様な方法で集める	話	話	選	85.2	84.6	0.6	0.8	0.7	0.1
	6二	カードを使って話す際に使用する言葉の組合せとして適切なものを選択する	論理的な構成や展開を考えて話す	話	話	選	81.3	80.7	0.6	0.9	0.9	0.0
	7一	比較の対象が明確に分かるように書く	伝えたい事柄を明確にして書く	書	書	短	74.8	73.6	1.2	4.4	4.4	0.0
	7二	内容に応じて第二段落を二つに分ける	段落の役割を考えて文章を構成する	書	書	選	78.0	77.5	0.5	1.2	1.1	0.1
	8一1	漢字を書く(大きな <u>キボウ</u> をもつ)	文脈に即して漢字を正しく書く	伝	言	短	85.4	87.5	-2.1	3.6	3.0	0.6
	8一2	漢字を書く(おやつを <u>キントウ</u> に分け合う)		伝	言	短	53.3	59.3	-6.0	15.4	11.9	3.5
	8一3	漢字を書く(着物に合わせて <u>オビ</u> を選ぶ)		伝	言	短	61.6	66.7	-5.1	19.2	15.2	4.0
	8二1	漢字を読む(<u>異論</u> を唱える)	文脈に即して漢字を正しく読む	伝	言	短	92.6	93.2	-0.6	3.1	2.7	0.4
	8二2	漢字を読む(社会を <u>風刺</u> する)		伝	言	短	70.3	70.6	-0.3	5.6	4.9	0.7
	8二3	漢字を読む(山々が <u>連</u> なる)		伝	言	短	83.1	89.4	-6.3	4.1	2.7	1.4
	8三ア	適切な語句を選択する(今年の夏の暑さには <u>閉口</u> した)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	伝	言	選	48.5	46.6	1.9	2.0	1.7	0.3
	8三イ	適切な語句を選択する(友達に将来の <u>抱負</u> を話す)		伝	言	選	68.6	62.7	5.9	0.9	0.8	0.1
	8三ウ	適切な語句を選択する(あこがれの仕事に <u>就く</u>)		伝	言	選	95.9	96.3	-0.4	0.8	0.7	0.1
	8三エ	適切な語句を選択する(直前になって、二の足を <u>踏む</u>)		伝	言	選	85.6	84.8	0.8	1.0	0.9	0.1
	8三オ	適切な語句を選択する(<u>に</u> わかに強い雨が降り出し、人々はあわてた)		伝	言	選	79.0	81.3	-2.3	1.1	0.9	0.2
	8三カ	適切な語句を選択する(彼には、いくら言っても「 <u>馬の耳に念仏</u> 」で効果がない)		伝	言	選	89.7	90.2	-0.5	1.3	1.1	0.2
	8四	行書を楷書で書く	漢字の楷書と行書との違いを理解して書く	伝	言	短	96.3	96.4	-0.1	1.6	1.4	0.2
	8五1	「母がイギリスに帰りました。」という言い方が正しい理由として適切なものを選択する	敬語の働きについて理解する	伝	言	選	67.4	69.8	-2.4	1.1	1.0	0.1
	8五2	適切な敬語を選択する	文脈の中で敬語を適切に使う	伝	言	選	91.7	91.3	0.4	1.1	1.0	0.1
	8六	「すさまじい」と修飾・被修飾の関係にあるものを選択する	修飾語と被修飾語の照応について理解する	伝	言	選	73.8	73.4	0.4	1.6	1.5	0.1
	8七1	「かすみ」や「雲」のように見えたものを本文中から抜き出す	比喩を用いた表現について理解する	伝	言	短	52.9	52.4	0.5	3.9	3.7	0.2
	8七2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(にほふ)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	伝	言	短	85.1	83.4	1.7	5.4	5.5	-0.1

B	1一	段落相互の関係について説明したものとして適切なものを選択する	段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉える	読	読	選	72.8	71.7	1.1	0.4	0.4	0.0
	1二	図が示す内容を説明したものとして適切なものを選択する	図と文章との関係を捉える	読	読	選	64.6	62.7	1.9	0.4	0.4	0.0
	1三	「かるた」について分かったことを基に、さらに調べたいことと調べる方法を具体的に書く	課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える	書・読	読	記	58.2	57.9	0.3	2.7	2.8	-0.1
	2一	エヌ氏の生活について説明した言葉を本文中から抜き出す	文章の展開に即して内容を捉える	読	読	短	75.9	77.5	-1.6	2.4	2.6	-0.2
	2二	表現の効果を説明したものとして適切なものを選択する	表現の仕方に注意して読み、その効果を考える	読	読	選	76.7	75.6	1.1	0.5	0.5	0.0
	2三	文章を読んで感じたことや考えたことを具体的に書く	文章の内容について、根拠を明確にして自分の考えを書く	書・読	読	記	67.4	65.7	1.7	10.9	11.3	-0.4
	3一	新聞記事の書き方の特徴を説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や表現の特徴を捉える	読	読	選	62.4	61.0	1.4	1.0	0.9	0.1
	3二	資料がどのような疑問を解決するための参考になるのかを説明したものとして適切なものを選択する	情報を関連させて読む	読	読	選	71.6	70.2	1.4	1.2	1.2	0.0
	3三	間違えやすい漢字を学習する際の注意点やコツを、漢字の特徴を取り上げて説明する	漢字の特徴を捉えて、自分の考えを具体的に書く	書・伝	読	記	63.2	64.6	-1.4	5.8	5.4	0.4

○分類・区分別集計結果

数値は平均正答率（％）

分類	区分	国語 A		国語 B	
		千葉県	全 国	千葉県	全 国
学習指導要領 の領域等	話すこと・聞くこと	78.0	77.6		
	書くこと	65.5	64.5	63.0	62.7
	読むこと	80.6	80.0	68.7	67.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	76.7	77.5	63.2	64.6
評価の観点	国語への関心・意欲・態度			63.0	62.7
	話す・聞く能力	78.0	77.6		
	書く能力	65.5	64.5	63.0	62.7
	読む能力	80.6	80.0	68.7	67.8
	言語についての知識・理解・技能	76.7	77.5	63.2	64.6
問題形式	選択式	77.7	77.3	69.6	68.2
	短答式	73.3	74.7	75.9	77.5
	記述式			63.0	62.7

ウ 質問紙調査にみられる特徴

(凡例)

肯定的な回答の差の 数値の背景色		全国との差がプラスのもの
		全国との差がマイナスのもの

質問紙番号			質問事項	肯定的な回答		
I	II	III		千葉県	全国	差
質問番号						
51	50	60	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか	32.5	31.8	0.7
52	51	61	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	31.9	31.5	0.4
53	52	63	国語の勉強は好きですか	59.1	57.7	1.4
54	53	64	国語の勉強は大切だと思いますか	88.4	88.4	0.0
55	54	65	国語の授業の内容はよく分かりますか	71.7	71.9	-0.2
56	55	66	読書は好きですか	75.3	70.1	5.2
57	56	67	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.6	81.4	0.2
58	57	68	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	52.3	52.2	0.1
59	58	69	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	46.9	47.1	-0.2
60	59	70	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	61.6	60.4	1.2
61	60	71	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	66.3	64.5	1.8
62	/	/	国語の授業で調べたことなどを発表するときに、聞き手のことを考えて資料の作り方を工夫していますか	50.0	48.1	1.9
63	/	/	国語の授業で意見を書くとき、意見の根拠として取り上げる資料や具体例が適切かどうかをよく考えて使っていますか	51.1	50.0	1.1
64	/	/	国語の授業で本や資料を読むとき、書かれている内容が事実か意見かに気を付けて読んでいますか	54.8	51.5	3.3
65	/	/	日常生活や国語の授業で分からない言葉に出合ったとき、辞書を引いて言葉の意味を理解するようにしていますか	52.4	48.2	4.2
66	/	/	古典は好きですか	30.8	29.0	1.8

67	61	72	今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか 1 最後まで解答を書こうと努力した 【肯定的な回答】 2 途中で諦めたものがあった 3 書く問題は全く解答しなかった	72.3	73.0	-0.7	
68			国語B－3－三の問題の解答を書きましたか 1 解答を書いた(1文字でも書いた) 【肯定的な回答】 2 解答を書かなかった(1文字も書かなかった)	86.7	87.0	-0.3	
69			国語B－3－三の問題について解答しなかった理由は何ですか(解答しなかった生徒のみ) 1 解答しようとしたが、問題が難しく解答できなかった 【肯定的な回答】 2 解答を文章で書く問題だったので、解答しようと思わなかった 3 他の問題に解答していたら、時間が足りなくなった	53.4	52.7	0.7	
				選択肢別回答率			
				千葉県	全国	差	
70			国語B－3－三の問題に解答しようとしたとき、あなたはどのように考えましたか(難しく解答できなかった生徒のみ) 1 問題文の意味が分からなかった 2 特徴が分からなかった 3 特徴は分かったが、注意点やコツについて考えがまとまらなかった 4 考えはまとまったが、解答に自信がなかった	1	33.5	33.3	0.2
				2	22.7	23.1	-0.4
				3	34.2	34.1	0.1
				4	7.1	6.4	0.7

※各質問について、次の選択肢のうち、1及び2を肯定的な回答とする。

ただし、〔I 51Ⅱ 50Ⅲ 60〕及び〔I 52Ⅱ 51Ⅲ 61〕については、3及び4を肯定的な回答とする。

- 1 「当てはまる」
- 2 「どちらかといえば、当てはまる」
- 3 「どちらかといえば、当てはまらない」
- 4 「当てはまらない」

- 「読書は好きですか」〔I 56Ⅱ 55Ⅲ 66〕について、肯定的な回答の割合が全国に比べて高い。
- 「国語の勉強は好きですか」〔I 53Ⅱ 52Ⅲ 63〕、「古典は好きですか」〔I 66〕について、肯定的な回答の割合が全国に比べて高い。
- 日常生活や国語の授業で分からない言葉に出合ったとき辞書を引いて言葉の意味を理解するようにしたり、国語の授業で、読むこと、書くこと、発表すること、調べることについて積極的に取り組んだりしている生徒の割合が全国に比べて高い〔I 60Ⅱ 59Ⅲ 70〕〔I 61Ⅱ 60Ⅲ 71〕〔I 62〕〔I 63〕〔I 64〕〔I 65〕。

エ 考察

全体的な状況	○国語の勉強が好きな生徒の割合が全国より高い〔Ⅰ53Ⅱ52Ⅲ63〕。 ○基礎的・基本的な知識を正確に身につけることに課題がある。
話すこと 聞くこと	○話すための材料を多様な方法で集めること〔A6一〕や、論理的な構成や展開を考えて話すこと〔A6二〕が全国よりやや高い。
書くこと	○概ね良好である。また、書くことに対する抵抗感が比較的少ない〔Ⅰ51Ⅱ50Ⅲ50〕〔Ⅰ60Ⅱ59Ⅲ70〕〔Ⅰ63〕。 ○文章の内容について根拠を明確にして自分の考えを書く問題において、正答率、無解答率とも全国より良好だが、無解答率が10%を超えている〔B2三〕。
読むこと	○読書を好む生徒の割合が全国より高い〔Ⅰ56Ⅱ55Ⅲ66〕。また、授業で文章を読むとき段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読むこと〔Ⅰ60Ⅱ59Ⅲ70〕や、授業で本や資料を読むときに書かれている内容が事実か意見かに気をつけて読むこと〔Ⅰ64〕に肯定的な考えを持つ生徒の割合が全国より高い。 ○文章の展開に即して内容を捉えることが全国より低い〔B2一〕。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○日常生活や授業で分からない言葉に出合ったとき辞書を引いて言葉の意味を理解するようにしている生徒の割合が全国より高い〔Ⅰ65〕。 ○漢字の読み書きについて課題がある。6問すべてについて全国より低く、5ポイント以上低いものが3問ある〔A8一、二〕。 ○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことは、全国より5ポイント以上高いものがある一方で、6問中3問が全国を下回っている〔A8三〕。 ○敬語の働きについて理解することが全国より低い〔A8五1〕。

※「Ⅰ」「Ⅱ」「Ⅲ」は質問紙番号

オ 対応策

（ア）指導改善のポイント

- 言語活動の基礎・基本となる漢字の読み書きや、語句の意味、敬語の働きについての指導を充実させる。
- 文章の内容について根拠を明確にして自分の考えを書くことの指導を充実させる。

(イ) 誤答分析による課題把握

授業改善に当たっては、設問別（解答類型）調査結果から誤答の状況进行分析することにより、生徒の間違いやすさを具体的に推察することが有効である。

誤答分析例 国語 A 8 五

五 次は、留学生のアンさんと先生の会話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

アン 母がイギリスにお帰りにりました。
先生 寂しくなりますね。
アン 先生、これは母の手作りのクッキーです。どうぞ、
先生 ありがとう。

1 ———線部「母がイギリスにお帰りにりました。」は、「母がイギリスに帰りました。」というのが正しい言い方です。その理由として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 家族のことを他人に話すときには尊敬語を使わないから。
- 2 年上の人の動作や物事に対しては謙譲語を使わないから。
- 3 自分のことを紹介するときには丁寧語を使わないから。
- 4 一つの行動に謙譲語と尊敬語を同時に使わないから。

※紙面の都合上、縦書きの問題を横書きに改めた。

○出題の趣旨

敬語の働きについて理解しているかどうかをみる。

○解答類型と反応率

数値は反応率（％） 差＝千葉県－全国

解 答 類 型		正答	千葉県 (公立)	全国 (公立)	差
1	1と解答しているもの	◎	67.4	69.8	-2.4
2	<u>2と解答しているもの</u>		<u>10.4</u>	<u>10.1</u>	0.3
3	3と解答しているもの		5.9	6.0	-0.1
4	<u>4と解答しているもの</u>		<u>15.2</u>	<u>13.1</u>	2.1
9	上記以外の解答		0.0	0.0	0.0
0	無解答		1.1	1.0	0.1

○課題分析

誤答を分析すると、選択肢に「謙譲語」が入っているものを選んでいる生徒の割合が比較的高いことがわかる。このことから、尊敬語や丁寧語に比べて謙譲語の理解が不足していることが推察される。